

感染症情報 3月13日～19日

府下小児科195医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	1,103例(堺市	118例)
②溶連菌感染症	124例(堺市	12例)
③RSウイルス感染症	121例(堺市	9例)
④突発性発疹	36例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	30例(堺市	3例)

府下小児科298医療機関(堺市28)から

インフルエンザ	1,554例(堺市	135例)
---------	-----------	-------

報告数での順位である。前週比1.4%増の1,459件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比5%減、堺市で前週107例→今回118例であった。溶連菌感染症が府下で29%増、堺市で前週・今回とも12例であった。RSウイルス感染症が府下で20%増、堺市は前週4例→今回9例であった。咽頭結膜熱が府下では前週比倍増、堺市で前回・今回とも3例であった。

インフルエンザが府下で前週から37%減。堺市で前週から18%減であった。定点あたり大阪府が8.27→5.21で、堺市は5.86→4.82であった。当科でインフルエンザB陽性者あり。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数 2/27～3/5 +4,576例、累計2,815,910例に、
3/6～3/12 +3,485例、累計2,819,395例に、
3/13～3/19 +2,775例、累計2,822,170例になっていた。

陽性率 3/1～3/7 98,538検査中、3,565件陽性、陽性率3.6%、
3/8～3/14 104,731検査中、2,854件陽性、陽性率2.7%、
3/15～3/21 83,022検査中、2,343件陽性、陽性率2.8%

(12月21日に遡り、大阪府発表の陽性者数から自己検査陽性・登録者数を引き、陽性率=医療機関での陽性者数/医療機関での検査数(同一人物に抗原検査とPCR検査の重複はありうる)に変更した)

【堺市の推移】(9月12日の週から堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計数を計算している)

陽性者数 2/27～3/5 +442例、累計は229,033例であった。
3/6～3/12 +379例、累計は229,412例であった。
3/13～3/19 +297例、累計は229,709例であった。

陽性率 3/2～3/8 8,229検査中、450件陽性、陽性率5.5%、
3/9～3/15 7,758検査中、342件陽性、陽性率4.4%、
3/16～3/22 6,831検査中、253件陽性、陽性率3.7%

麻疹や風疹の報告はなかった。